

—淡路の情報がいっぱい！生活創造しんぶん—



月刊

ポケットあわじ



VOL.210

もくじ

P1 ひよっこり珍百景 P2 そっくり百景 P3 匠が作る名百景 P4 偉人さんひよっこり P5 道端百景
P6 兵庫県淡路県民局・淡路島くうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



智禅寺

淡路市草香



淡路市草香436
TEL 0799-86-1472

マツコ・デラックスさん
そっくりやん!



知恵と財産を
与えるわよ~



マツコさんにそっくりの弁財天

マツコ・デラックスさんに似てる弁天さんがおられると今話題のお寺です。テレビや新聞にその内容が取り上げられてすぐ、関東からお参りに来られた方がいたそうです。他にも多くの方が参拝されているようで、話題性からでも、来ることによって信仰心が芽生えるのはいいこと、とおじゅっさんはおっしゃっていました。きっかけはどうあれ、興味を持ってくれるのは有難いこと。本堂にお参りさせていただくと、気持ちが穏やかになる気がします。七福神巡りとしてだけでなく、このお寺だけでも、是非お参りに行かれてみてはどうでしょう。

(応援隊：三宅 恵理子)

林先生にそっくりの十六羅漢

受験生の皆さん
お参りするなら
今でしょ!

林先生にお参りして
絶対合格!



南あわじ市八木国分331
TEL 0799-42-4773

国分寺

南あわじ市八木

天平の昔、淡路島の三原平野の北東部に建立された国分寺。ご本尊の釈迦如来座像は天平時代の高僧、行基の作と伝えられ、国の重要文化財に指定されています。

釈迦如来像を取り囲むように十六羅漢像がまつられています。一体一体表情豊かでじっくり見ていくとその中に予備校講師でタレントの林修先生にそっくりな仏像がいる、と今話題になっています。「今でしょ。」の仕草もそっくりです。お参りすれば学業成就間違いなし。 ※拝観をご希望の方は、事前にお電話で連絡をお願いします。

(応援隊：坂本厚子、村上紀代美、川原雅代)



昭和21年衆議院議員に初当選された後、明石、鳴門海峡の架橋構想を打ち出され、昭和60年に大鳴門橋が完成、それに次いで平成10年に明石海峡大橋(パールブリッジ)が完成。島民の喜びは計り知れないくらい沸きにわきました。

この業績のドラマとロマンが幾久しく語り継がれる拠点をと有志が立ち上がって明石海峡大橋を臨むあわじ花さじきのすぐ北側に建立されました。

原さんが少年少女と手をつなぎ、右手は前方を指さす姿は日本の将来を、そして世界中の幸せと平和を託しているように感じます。(応援隊：廣岡 ひろ子)

第65代衆議院議長

原健三郎先生の銅像

あわじ花さじきのすぐ北側



ウォルト・ディズニーさん?

平成十三年五月二十日建立

ディズニーランドで見た人に似てる...



イタリアから来たの? ダビデ像

東浦の道の駅横にドーンと立たずむ淡路島在住のダビデさん。淡路花博の時に持ってこられたそっくりさんです。

道の駅「東浦ターミナルパーク」



ここはイタリアけ?

こんなところにダビデ像!?



これは誰に似てると思いますか?

答えは豪快すぎる塩まきで有名な淡路島出身の人気力士。



匠が作る名百景



はっけよーい
のこった!

松帆志知川の道路脇に現れるかわいい力士でいっぱいのお土産を見つけてください。取組真っ最中の力士から、升席で観覧する着物姿のお客さん。干支の動物は

もちろん、信楽の狸、坂本竜馬、二宮金次郎、数え上げれば切りがありません。一人一人の顔も形も全部違う「瓦でできたお人形」です。作ったのは御年92才の亀井均さん。現役を退いてから始めたこの活動、現在も制作意欲は衰えません。「照強」が飾られるのもまもなくです。(応援隊：村上 紀代美、坂本 厚子、川原 雅代)

こんなところに「南あわじ場所」?



ナビは南あわじ市「亀井製瓦所」へ。
西淡三原ICで下りて3分程



亀井 均さん(92才)

亀井製瓦所
南あわじ市松帆志知川573
TEL 0799-36-2365



大量の塩をまく力士!



こんなミニエッフェル塔?

日洋堂のエッフェル塔

洲本市物部の洋菓子店「日洋堂」の駐車場脇にエッフェル塔が建っています。といっても本物そっくりのミニチュアですが、約5mの高さの立派なもので夜になるとライトアップもされて本物そっくり。なぜエッフェル塔なのか、オーナーの西久夫さんに話を伺いました。西さんはフランスが大好きでこれまで14回もフランスを訪れています。最初に行った時、エッフェル塔の姿を見てとても感動したそうです。20年くらい前に趣味の一つであるアーク溶接を使い、鉄鋼を接合してすべて自分で作ったそうです。このエッフェル塔のほか店名の看板や庭のオブジェなど西さん手作りの作品がたくさん見られます。(応援隊：田处 幸久)

日洋堂 洲本市物部2丁目12-3 TEL 0799-22-2296



Paris?



ため池にかかるミニ明石海峡大橋

舞子の「橋の科学館」で明石海峡大橋の設計図を参考にし、1/100に落とし込みました。橋桁の基礎作りに特に苦労する等試行錯誤を繰り返しながら完成をしたときには盛大な披露をしました。池にかかるミニ明石海峡大橋ということでたくさんの見学者が訪れました。年月が経ったので、近々橋上の道路の塗装等を予定しています。また、毎日日暮れから21:00までイルミネーションがされて、夜の風景を作り出してくれています。

皆さんも、珍百景ならぬ名百景「ため池にかかるミニ明石海峡大橋」を是非ご覧ください。また、夜の景色も楽しんでください。

(応援隊：中田 浩嗣)

洲本市五色町都志万歳の長林寺の近くの門口池に、1/100スケールのミニ明石海峡大橋(門田池大橋)が架かっています……。制作者は、池上旭さん。18年前、ミレニアムの年2001年がご自身の還暦と重なっていたことをきっかけにして、1月15日から12月23日まで1年をかけて作り上げました。



洲本市五色町都志万歳274

池上 旭さん

TEL 0799-33-0187

この人知ってるけ?

銅像・石像巡りで島の魅力再発見!



道の駅 東浦バスターミナル

①

① 井植 歳男

1902年旧東浦町(現:淡路市浦)に生まれる。

1917年義理の兄松下幸之助が創業したばかりの松下電器製作所(現・パナソニック)を経て、1947年三洋電機製作所を設立し、社長に就任する。

1963年には自身の音頭とりで淡路フェリーボートを就航させ、愛する故郷、淡路島の開発や発展に尽力した。常に将来に目を開き、人類、地球に役立つものを作り、人類の夢を実現させようと努力され、1969年その生涯を閉じられました。

(応援隊:岡 まさよ)



洲本バスターミナル前交差点

②

② 岩田 康郎

洲本市街地は河口洲の上にあり、洲本川が氾濫するたびに市街地に多大な被害を被っていました。1904年(明治37年)に、河口にあった洲本港と洲本川を分離して洲本川の氾濫、港に土砂が堆積しないようにするためなど、川の流れを現在の位置に付け替える大規模な工事を行われました。当時の洲本町長の岩田康郎の偉業をたたえ銅像を建立しました。



洲本市塩屋西来寺山門脇

③

③ 吉山 明兆

明兆は室町時代の日本画家で、洲本市物部に生まれ西来寺へ出家後、南あわじ市八木の安国寺に入って日本画を学びました。その後は京都市の東福寺に移り寺院専属の画家として大成しました。国宝や国指定の重要文化財など多くの著名作品を後世に残しています。



淡路文化史料館前

④

④ お登勢

明治3年の5月13日、洲本城下で徳島藩士たちが筆頭家老稲田家家臣を襲った「庚午事変」。これを背景として書かれた船山馨の小説「お登勢」を原作として、2001年NHK「金曜時代劇」でテレビドラマ化されました。この銅像は、そのテレビドラマでお登勢を演じた女優の沢口靖子さんをモデルにしています。



国道沿い塩尾地区南端

⑤

⑤ 高田屋嘉兵衛

淡路島で高田屋嘉兵衛といえば洲本市五色町と思いますが、淡路市塩尾にも高田屋嘉兵衛の石像が建っています。嘉兵衛が晩年に生まれ故郷の淡路島へ帰ってきてから都志港の改修や塩尾港の改修などにも多額の寄付をされたそうです。以前の石像は傷んでいましたが、現在は新しく建て直されています。



ウェルネスパーク五色

⑥

⑥ ドラゴンクエスト

1986年(昭和61年)に誕生した人気コンピューターゲーム「ドラゴンクエストシリーズ」の誕生30周年記念の記念碑です。このドラゴンクエストシリーズの原作者の堀井雄二氏が洲本市で生まれ育った地ということで、この輝かしい功績が後世に語り継がれることを願って建てられました。



洲本図書館前市民広場

ドラクエファン必見!



②~⑥ (応援隊:田処 杏久)

田んぼの中にひょっこり イケメンさん

スッキリイケメン発見!

黄金色に実った稲穂の中にイケメンかかしがニョキニョキ♪

かりあげ頭がかっこいいイケメンさん!



緑の道しるべ 室津公園 淡路市



道端に
魚の頭が
ニヨキニヨキッ

緑の道しるべ 室津公園緑

北淡室津ビーチから約200m南に行くとき道31号沿いに2色の大きな魚の頭（濃い緑12頭、薄緑2頭の計14頭）が、「少し休憩しませんか」と優しい顔で出迎えてくれます。車の運転で疲れた人、時間に余裕のある人は一度車を止めて、さわやかな風、海の香りを楽しみませんか。また、夕方の太陽が沈む頃は空の色と海の色コントラストが最高です。

仁井の十二支

淡路市久留麻から県道71号富島久留麻線を進み、本四仁井高速バス停前の少し手前で、手づくりの12支が道行く人々に「お気をつけて」と声かけをしているように、四季折々の草花も目を楽しませてくれます。目の前には神戸淡路鳴門自動車道も通り、車を止めて「おいしい空気でも」と一休みには最高です。（応援隊：廣岡 ひろ子）



十二支みんな揃ってるかあー

淡路市仁井の 十二支

ほんわか十二支

でっかい玉ねぎの丘で
愛を叫ぼう！



うずの丘大鳴門橋記念館
#おつ玉葱

アンモナイト
探してみるだけ

これなあんだ？

何に見えますか？車窓から一瞬見ただけでは「??」違うものを連想してしまいましたが、正解は「淡路島を代表するアンモナイト化石」のモニュメント。この場所からも多数発掘されています。景色は抜群。

（応援隊：村上 紀代美）



緑の道しるべ 阿那賀公園

南あわじ市



石が浮いている??

東浦 花の湯玄関前

こんな所に ひょっこり子午線



1998年4月の明石海峡大橋と同時に供用された神戸淡路鳴門自動車道沿いに設置された子午線モニュメント。高速道路の上下線の分離帯上にあるため、うっかりしているとあっという間に通り過ぎてしまいます。ただし、脇見運転にはお気をつけください。（応援隊：竹代 結）

↑石が水で浮いているようにみえますよ。噴水のようなです。

←2000年花博のマスコットキャラクター「夢ハッチ」が乗っているこのポスト、今も頑張っています。かわいいですよ。

（応援隊：岡 まさよ）



夢ハッチ

仮屋郵便局前



兵庫県淡路県民局からのお知らせ

淡路島竹灯籠

～晩秋から初冬のあかり2019～

地域再生に取り組む島内の六地域が連携し、地域資源を活かした竹灯籠の幻想的な空間を作り出します。竹灯籠のやわらかなあかりをお楽しみください。

○竹灯籠で浮かび上がる弥生時代の鍛冶遺跡

日時 11月16日(土) 17:30～21:00
 少雨決行、翌17日に遺跡祭開催
 場所 五斗長地域 五斗長垣内遺跡
 淡路市黒谷1395-3

○鮎原下に新たな竹灯籠

日時 11月21日(木)～24日(日)夕刻から
 少雨決行、21日(木)にイベント開催
 場所 鮎原下地域 古民家ついではん付近の棚田
 洲本市五色町鮎原下511

○もみじを照らす竹灯籠

日時 11月23日(土) 17:00～20:00 少雨決行
 場所 長澤地域
 東山寺境内淡路市長澤1389



○生田村竹灯籠

戦国をしのぶ備中館跡のあかり

日時 11月24日(日) 17:30～21:00
 少雨決行、ミニそばのふるまい他
 場所 生田地域 そばカフェ生田村周辺
 淡路市生田畑152

○摩耶山竹灯籠 摩耶のあかり

日時 11月27日(水) 新月 18:00～21:00
 少雨決行、雨天の場合は28日(木)に順延
 場所 摩耶地域 鷲峰寺参道入り口～展望所
 淡路市野田尾1064

○柳沢竹灯籠、棚田のあかり

日時 11月30日(土) 17:00～21:00少雨決行、
 雨天の場合12/1(日)に順延
 場所 柳沢地域みか谷池付近の棚田



問い合わせ

淡路県民局県民交流室未来島推進課

TEL 0799-26-3460

※詳しくはHP「淡路島竹灯籠」で検索

一部美容医療でクーリング・オフが可能に

最近、美容医療に関する問題がニュース等で取り上げられているのをみたことがあると思います。

美容医療サービスの中には、高額な契約になってしまったり皮膚障害や、やけど等の危害にあってしまう場合があります。

美容医療の特定商取引法が改正され、

① 脱毛 ② にきび、しみ等の除去

③ しわ、たるみの軽減 ④ 脂肪の減少

⑤ 歯の漂白のような、一部の美容医療サービス(即日医療は対象外)、特定の方法による美容医療は、クーリング・オフ等ができるようになりました。

美容医療は特定継続的役務提供の要件に当てはまれば、一定期間内でクーリング・オフすることができ、一定期間経過後の中途解約も可能になります。美容医療を受ける際は、自身で色々な情報を収集し、クリニックや施術方法を慎重に選ぶことも大切です。

- 洲本市消費生活センター TEL: 0799-22-2580
- 南あわじ市消費生活センター TEL: 0799-43-5099
- 淡路市消費生活センター TEL: 0799-64-0999
- 消費者ホットライン188 最寄りの消費生活センターへつながります

兵庫県淡路県民局県民交流室
 県民・商工労政課(消費者センター) ☎0799-26-3360

(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

令和元年度 第4回淡路島くにうみ講座

「淡路島に汽車が走った

～淡路の鉄道史～」

■講師 武田信一氏(淡路地方史研究会顧問)

■内容

かつて洲本～福良間を運行していた「淡路鉄道」について、当時の様子を交えながら、鉄道の開通から廃線に至るまでをお話しいたします。

■日時 11月14日(木) 14時～15時30分

■場所 洲本市文化体育館 1階会議室
 (洲本市塩屋1-1-17)

■定員 150名(無料)

※要事前申込。締切11月12日(火)

申込・問い合わせ先

(一財)淡路島くにうみ協会 事業課

TEL: 0799-24-2001 FAX: 0799-25-2521

Eメール: awajishima@kuniumi.or.jp

URL: http://www.kuniumi.or.jp



◆淡路市立しづかホール
 所〒656-2132淡路市志筑新島5-4
 ☎0799-62-2001 ☎0799-62-6465
 Mail : info@shizukahall.com
 休火曜休館

神楽教室 募集

自分の体を自分で撫でたり、ツボを押すなど、体の声を聞きながら心までほぐれていく『神楽教室』。興味のある方は、是非体験してみてください。

日 11月28日(土) 時 19:00~21:00
 会 リハーサル室
 料 1,500円(月1回) ※初回体験500円
 講師：表 博耀(オモテヒロアキ)
 日本国エンターテイメント観光大使
 創生神楽宗家

※軽い体操のできる服装(ストレッチ・神楽所作など)でお越し下さい。

JAZZ DANCE 教室 募集

子どもから大人まで、初心者でも大歓迎です。一緒に楽しくDANCEしましょう。

日 11月15日(金)・29日(金)・12月6日(金)
 キッズ(～小学生)17:00~18:30
 フリー(中学生～)19:00~20:30
 場 リハーサル室
 料 キッズ3,150円(月3回)
 フリー3,300円(月3回)or都度払い1,200円
 申 問 しづかホール

◆洲本市民工房
 所〒656-0021洲本市塩屋1-1-17
 ☎0799-22-3322

第6回アートスタジオ夢作品展 「夢の10のかたち」

身体に障がいを持つ10名の書・絵画作品の展示

日 11月8日(金)~11月10日(日)
 時 10:00~17:00(最終日は16:00まで)
 会 3Fギャラリー 料 無料

藤堂裕 漫画業20周年記念 GENTEN

洲本市由良出身の漫画家・藤堂裕さんの原画などの展示

日 11月23日(土)~令和2年1月5日(日)
 時 10:00~17:00(金・土は20:00まで) 初日は19:00まで
 会 3Fギャラリー 料 500円(15歳以下無料)
 ※再入場無料(チケットの半券持参)

◆淡路人形座 11月公演
 所〒656-0501南あわじ市福良甲1528-1地先
 ☎0799-52-0260 ☎0799-52-3072

引き裂かれる親子の情愛 「阿波十」

定時公演

日 詳しい日程はお問い合わせください。
 時 10:00、11:10、13:30、15:00
 休 毎週水曜日 10日(日)は臨時休館

①「人形解説」
「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」
 料 大人1,800円 中高生1,300円
 小学生1,000円 幼児300円

②「人形解説」・「戎舞」
 料 大人1,200円 中高生800円
 小学生600円 幼児200円

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

**【淡路人形まつり特別企画】
 吉田博次郎秘伝の衣裳展**

日 11月1日(金)~30日(土)

今年、約80年ぶりに復活した衣裳山。その一部を客席の見所に展示いたします。

**【一月特別公演】
 瀧川鯉八×玉川太福×淡路人形座**

“魅せる 聴かせるシリーズ、
 ~たつぷり読んで唸って淡路人形座~

日 1月25日(土)

[第一部] 開場10:30(開演11:00)
 浪曲→落語→淡路人形座(仮名手本忠臣蔵 殿中刃傷の段)→中入り→落語→浪曲

[第二部] 開場14:30(開演15:00)
 落語→浪曲→淡路人形座(仮名手本忠臣蔵 二つ玉の段)→中入り→落語→浪曲

料 前売券 各部一般3,800円
 当日券 各部一般4,300円
 ※一部、二部の通し券はございません。
 ※料金は、一階席・二階席共通。
 ※11月24日(日)より発売開始(全席指定)売り切れ次第終了となります。
 ※未就学児は入場できません。

◆淡路島国営明石海峡公園
 所〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
 ☎0799-72-2000 ☎0799-72-2100

季節のクラフト秋 「森の時計づくり & メッセージボードづくり」

日 11月16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)
 場 ビジター棟1階
 料 森の時計350円、メッセージボード150円
 ※別途入園料、駐車料金必要

◆淡路市立サンシャインホール
 所〒656-2305 淡路市浦148-1
 ☎0799-74-0250 ☎0799-74-0256
 時 10:00~18:30
 休 毎週木曜日/祝日の翌日(祝日翌日が、土日または祝日の場合、その祝日以降最も近い平日)

ふだんぎロビーコンサート

毎月開催♪未就学児も入場可能なコンサート!今回は、芸術をテーマにクラシックや映画音楽をお届けいたします。

日 11月24日(日) 時 14:00~14:40
 料 観覧無料

◆国登録有形文化財春陽荘
 所 洲本市宇山2丁目5-4
 ☎0799-20-1729 075-204-8965

春陽荘「秋の芸能文化祭」

人形浄瑠璃一筆曲一落語

日 11月4日(月) 時 開演:13:00
 人形浄瑠璃:三原中学校郷土部
 箏曲:森和子箏曲研究室
 (友情出演)岡田潤子箏曲研究室
 落語:かなり屋虎キチ、龍智家打雲
 料 一般指定:2,000円(前売り1,500円)、学生(小中高)指定:1,500円(前売り1,000円)、一般立見:1,500円、学生(小中高)立見:1,000円
 ※未就学児は大人の膝上で静かにご覧下さい。

申 問 <https://shunyoso.jp/event/culture20191104/>



◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400
 時 9:00～17:00 観覧無料

ふれあい地域交流会 淡路・丹波篠山地域交流イベント

障害のあるなしに関わらず、子供たちや高齢者など多様な人々が書道の共同制作や音楽・ダンスを通してお互いを知り、ふれあい、交流しながら地域づくりを行うイベントです。

日 11月4日(月) 13:00～
 会 淡路文化会館講堂

第11回「協生」あわじ障がい者美術作品展

障がい者のみなさんが制作した絵画や書、工芸作品の展示。

日 11月26日(火)～12月8日(日)
 会 美術展示室、県民ギャラリー

◆洲本市民交流センター

所 〒656-0054 洲本市宇原1788-1
 ☎0799-24-4450 ☎0799-24-4452

市民交流センター文化祭

- ・作品展 日 11月29日(金)～12月1日(日)
- ・クリスマスお茶会、ロビーコンサート 日 11月30日(土)
- ・1日体験教室 一部有料

問 市民交流センター
 TEL: 0799-24-4450

◆洲本市文化体育館

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎0799-25-3321 ☎0799-25-3325

令和元年度 洲本市小学校連合音楽会

洲本市内の小学校の音楽会。中学校ゲスト出演あり。

日 11月8日(金) 時 午前の部 開演 9:30～ 午後の部 開演12:30～
 会 文化ホール『しばえもん座』 観覧無料

合唱ミュージカル 11ぴきのネコ

歌あり、ダンスあり、セリフありの合唱ミュージカルです。

日 11月10日(土) 開場13:30 開演 14:00
 会 文化ホール『しばえもん座』 観前売1,000円(当日500円増) ※全席自由

第49回洲本市小中学校造形展

洲本市の小中学生と特別支援学校の生徒による作品展

日 11月21日(水)～23日(金) 10:00～19:00(初日13:00より、最終日16:00まで) 会 会議室1A

◆淡路文化史料館

所 〒656-0024 洲本市山手1-1-27
 ☎0799-24-3331 ☎0799-24-3341
 時 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

講演会 CG画像による 一洲本城御殿の復元について

講演1 「洲本城の概要について」

講師：岡本和之氏
 (徳島県立つるぎ高等学校講師)

◆兵庫県立淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
 ☎0799-74-1200 ☎0799-74-1201
 時 10:00～18:00 (最終入館は開館の30分前まで)

特別展 あわじガーデンルネサンス2019 これぞ花育!伝統園芸KIDS展

日 10月26日(土)～ 観 大人1,500円、70歳以上750円、高校生以下無料

光と花のページェント クリスマスフラワーショー2019

日 11月23日(土)～1月19日(日)
 観 大人700円、70歳以上350円、高校生以下無料

ヒンメリ作り教室

講師：煙山昭子

日 11月30日(土) 13:00～16:00
 所要時間：約3時間(飾りつけ時間含む)
 観 参加費500円(入館料含む)
 募集人員：先着15名様★要予約



講演2 「洲本城御殿の再現に向けて」
 講師：つるぎ高等学校建築クラブ生徒
 日 11月24日(日) 時 14:00～16:00
 観 無料 問 益習の集い事務局
 TEL: 090-3493-4708

編集だより

近年、淡路島に観光で訪れる方や移り住む方が随分増えてきたように思います。眠っていた古民家がお洒落なお店に生まれ変わったり、島の食材を活かした料理や商品が次々と誕生していきます。島の恵みが発掘され活性化していく様は、今とても気になる島の景色です。

《応援隊：瀬戸由美子》

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしく願います。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会
 〒656-1521淡路市多賀600 ☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400
 E-mail: a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp
 H P: https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

